

第66回日本手外科学会学術集会
- 完全WEB開催 -
演題動画作成マニュアル

1. 録音を始める前に

✓	注意・チェック項目	備考
①	発表スライドは「16 : 9」の画面サイズで作成ください。	
②	作成された発表用データ（PowerPoint又はKeynote）を動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイルを使用いただきます。
③	発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 演題名 2枚目 利益相反（COI）について 3枚目以降 講演内容	p2参照 P3参照
④	ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッドセットを接続した状態にしてください。 マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
⑤	マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
⑥	録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
⑦	ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
⑧	非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。 ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、削除または非表示スライドに設定してください。	
⑨	録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合p4参照の上、画面の自動切り換えを解除
⑩	動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPoint 又は、Keynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。アップロードいただくのは動画データ（MP4ファイル/WMVファイル）のみです。	Win版PPT2010のみWMVファイル

※作成いただいた動画データのアップロードサイトは追ってご案内いたします。

1. 録音を始める前に

1-②スライド2枚目 利益相反 (COI) について

- 本会での発表者（共同発表者含む）および座長全員には、利益相反の開示が義務づけられております。開示基準その他の詳細については、下記の一般社団法人日本手外科学会ホームページ「利益相反 (COI) の指針」をご参照いただき、本指針に則って、開示を行ってください。
<http://www.jssh.or.jp/doctor/jp/about/coi.html>
- 利益相反開示例（演者）
すべての発表（企業共催セミナー等も含む）の筆頭発表者は、発表者全員（共同発表者含む）について開示してください。発表スライドの2枚目（タイトルスライドの後）に、以下のいずれかの様式を使用して提示してください。開示用スライドのひな形は、上記URL（開示スライド例）よりダウンロードしてご使用ください。

【申告すべきCOI状態がない場合】

【申告すべきCOI状態がある場合】

日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業等はありません。

日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示

受託研究・共同研究費： ○○製薬
奨学寄附金： ○○製薬
附講座所属： あり（○○製薬）

1. 録音を始める前に

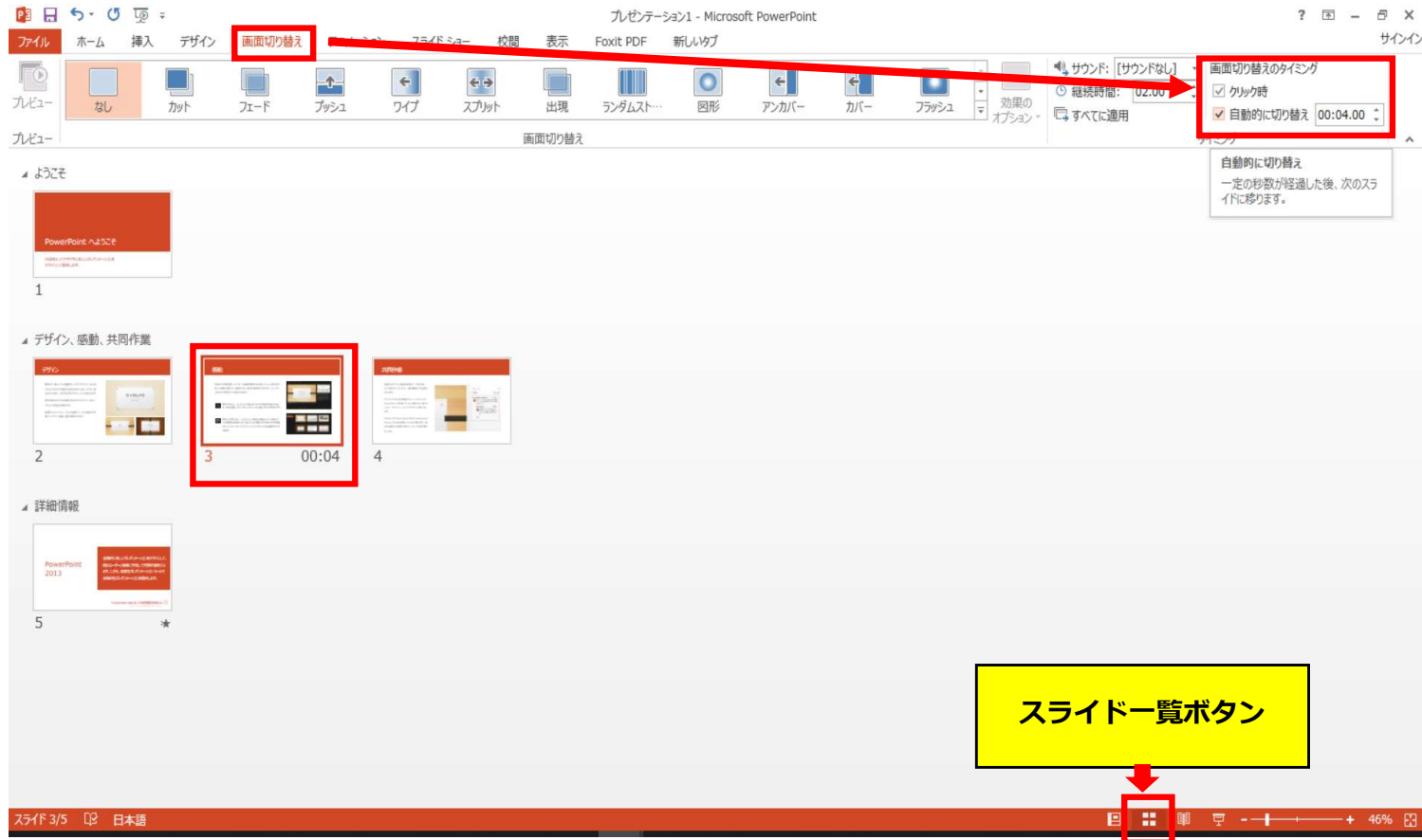
1-③画面の自動切り替えの解除（PowerPointの場合）

- 録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の☑を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。



Keynoteの場合

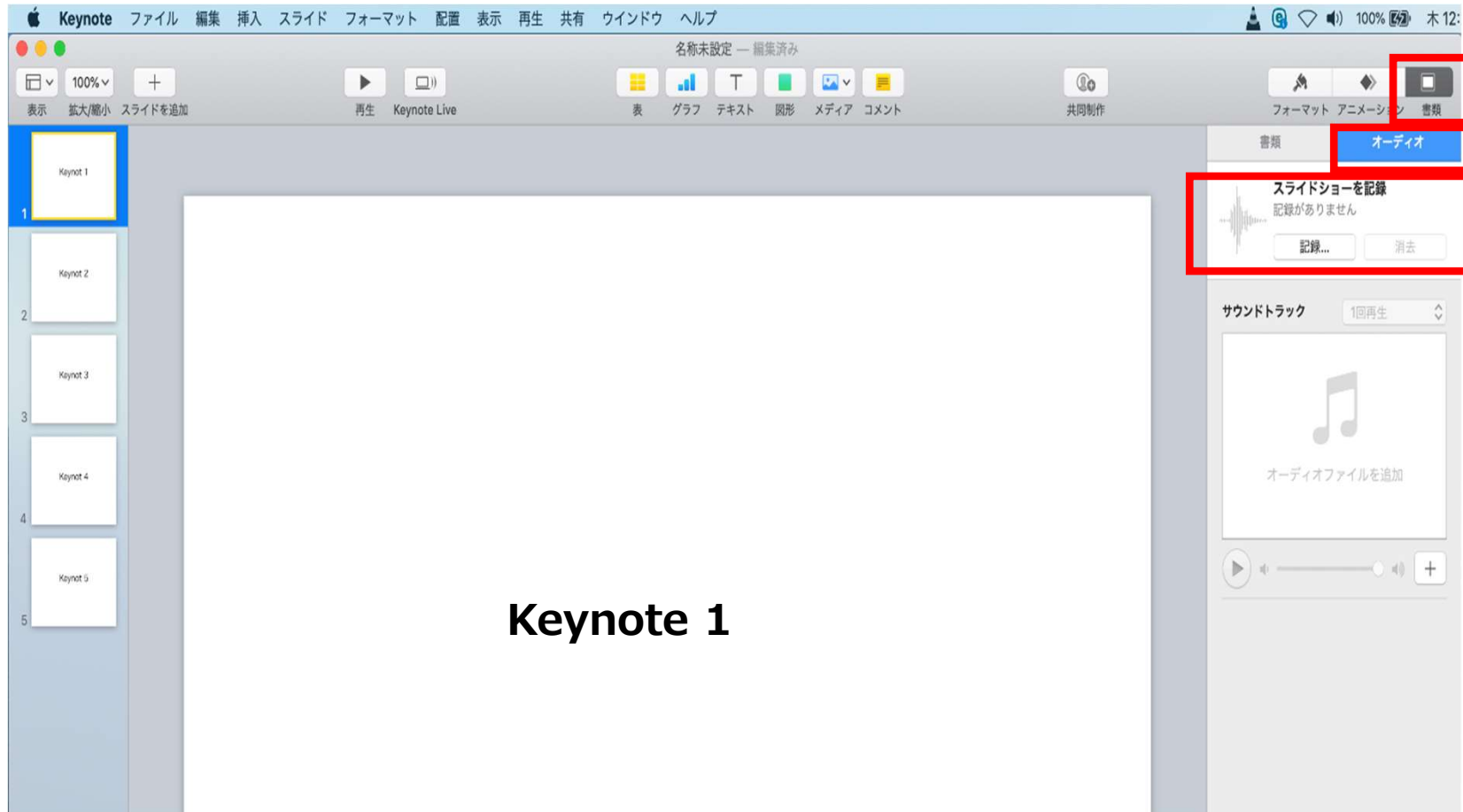
注記 (06.11追記)

- ・マウスカーソル・レーザーポインターモードはご使用できません。

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

1. 画面右上部の、【書籍】→【オーディオ】を選択し、【スライドショーを記録】をクリックしてください。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

2. 【スライドショーを記録】をクリックすると、録音画面が表示されます。



画面下の録画ボタン ● を押して、録音を開始してください。

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

3. 録音が終わりましたら、画面下の録画ボタン●をもう1度押してください。録音が停止されます。

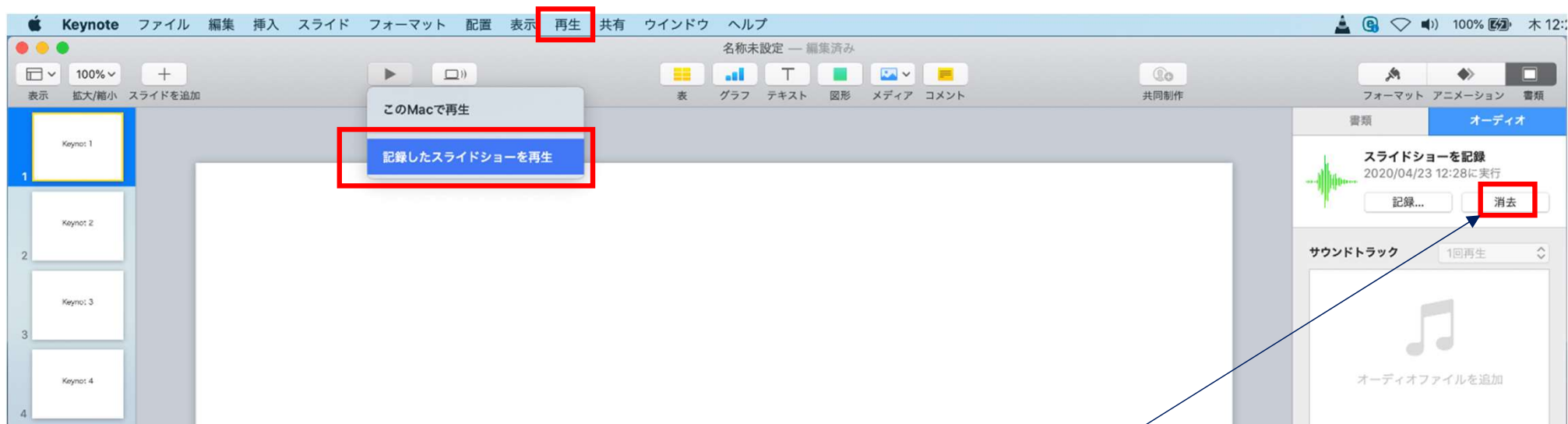


2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

- 録音が終了しましたら、keynote を保存してください。
ファイル名は「**演題番号_演者名**」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、【再生】→【記録したスライドショーを再生】で**音声やスライドのタイミングに問題がないか確認**してください。



撮り直しをしたい場合、【消去】をクリックして、再度録音してください

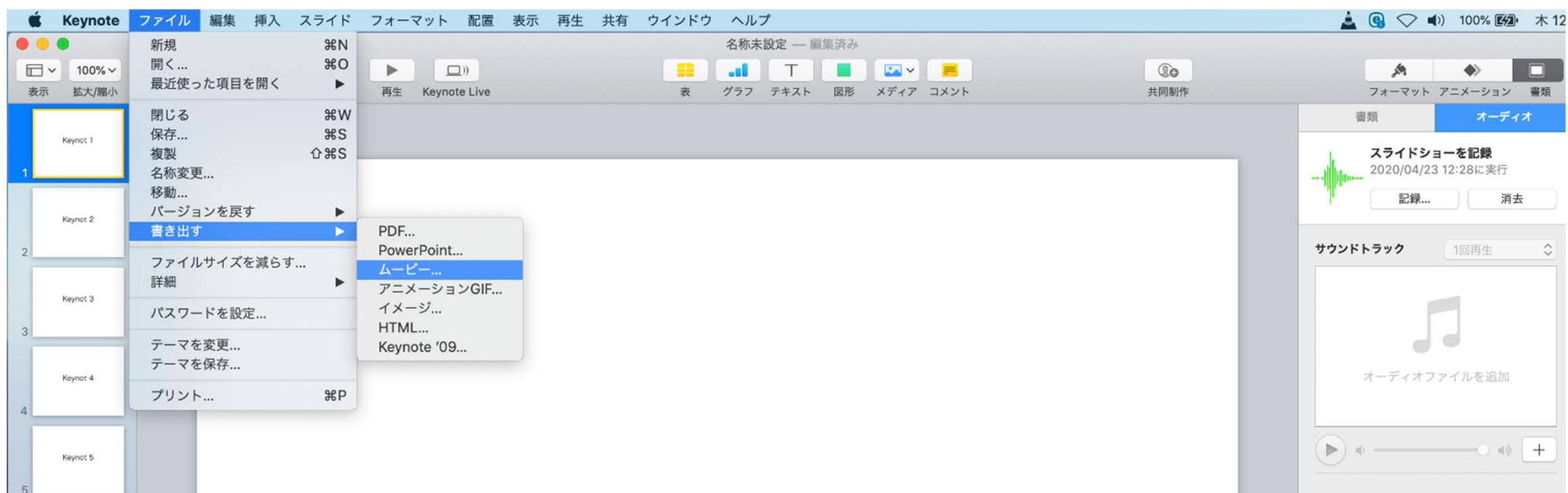
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業

①上部タブの【ファイル】→【書き出す】→【ムービー】を選択してください。

※バージョンによって表記が違う場合があります。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

②再生：【スライドショーの記録】

解像度：4:3の場合【1024×768】 16:9の場合【720P】

を選択し、【次へ】進んでください。



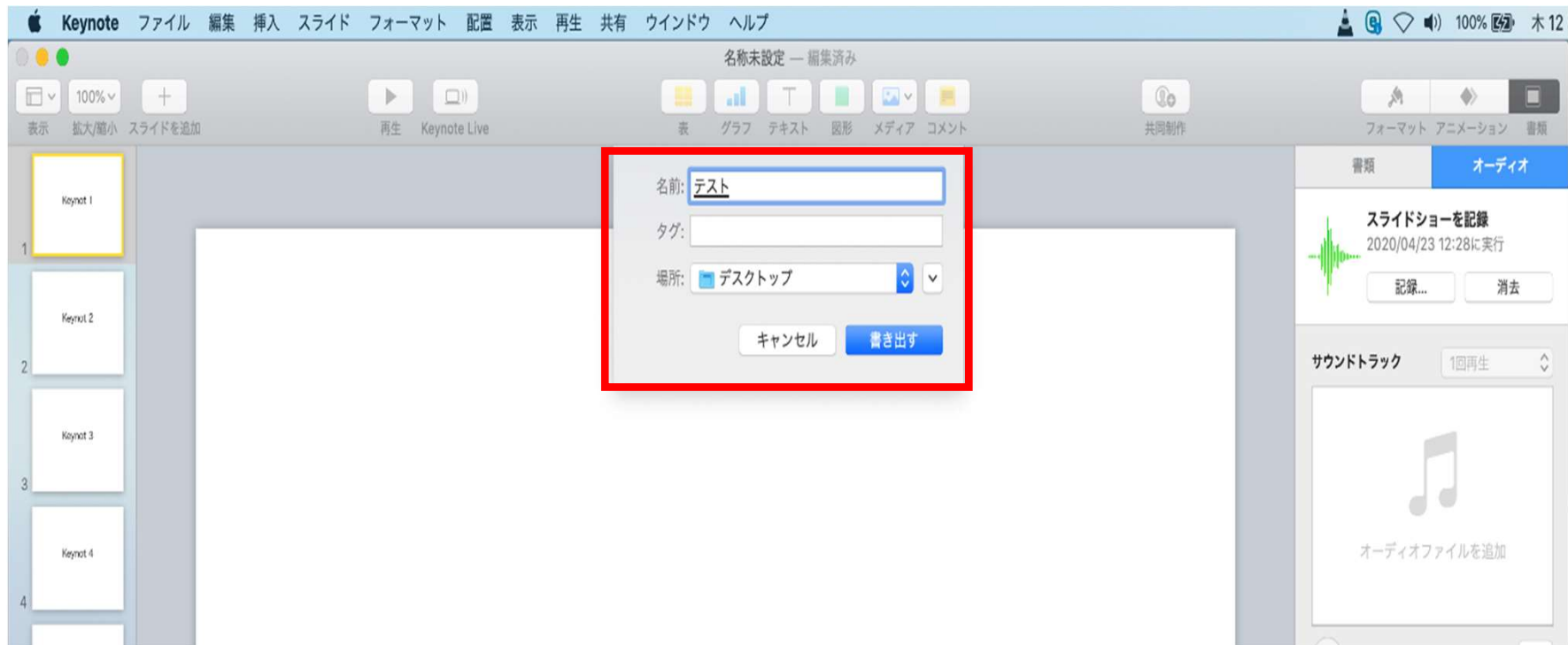
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

③ファイルを任意の場所書き出してください。

ファイル名（=【名前】）は「**演題番号_演者名**」としてください。

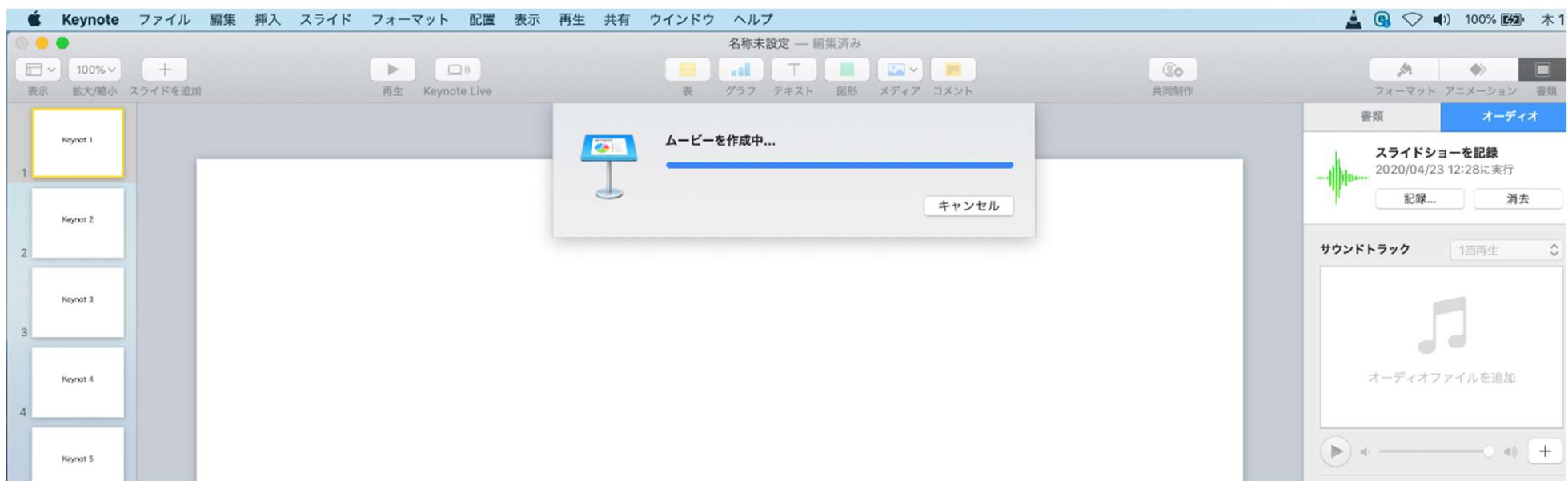


2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

④ムービーの作成が、終了するまでお待ちください。



- ✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等 必ずご確認ください